

第 3 回 学 校 運 営 協 議 会

〈出席者〉

※ 敬称略

・学校運営協議会委員

渡邊 欣宥	横島 聡子	小杉 満理子	落合 敦子
中村 節子	和田 佐奈子	小嶋 英史	伊藤 誉
高橋 美恵子 (校長)			※長 尚 (欠席)

・事務局

蓬田みどり(教頭) 大嶋 亨(教務主任) 柳澤しのぶ(地域連携教員)

・小中一貫教育統括コーディネーター 上野保久(前第二中学校長)

1 日 程 平成30年9月21日(金)

- | | | |
|-------------------|-------------|-----|
| (1) 学校長あいさつ | 12:00 | 会議室 |
| (2) 教室訪問(給食試食) | 12:10~12:55 | 各教室 |
| (3) 縦割り班での共遊の様子見学 | 13:05~13:25 | 各教室 |
| (4) 学校校運営協議会 | 13:30~15:10 | 会議室 |
- ・前期前半の教育活動～学校運営の具現について(説明)
 - ・児童のようすについて(説明)
 - ・地域との連携(説明)
 - ・これまでの学校運営について(協議)

2 運営協議会の内容

第3回目となる今回は、まず最初に、委員さん方には教室を訪問していただきました。この日は月に1回行っている「なかよしタイム」という全学年縦割り班ごとの給食会食でした。委員の皆様にも子ども達と一緒に給食を召し上がっていただき、給食時の様子を直接ご覧いただきました。少し恥ずかしそうな表情の児童もありましたが、委員さんとの会話を楽しんでいる子どももたくさん見られました。さらに、給食後は縦割り班ごとの遊びの様子も巡回していただきました。この時間はあいにくの雨で、室内での遊びでしたが、「ハンカチ落とし」や「椅子取りゲーム」等の遊びを通して、学年枠を超えて関係性を深める活動を観察してもらいました。

その後の協議会でも、実際に活動をご覧いただいた率直なご意見や感想をお聞きしました。また、第1回に提示した学校運営方針に従って実践している、本校の様々な教育活動について、校長や地域連携教員から説明した内容に対しても貴重なご意見をいただきました。

【委員からの意見】(抜粋)

渡辺会長：運動会では入口にご意見募集箱があったが、来賓席で書けるようにするとよい。より多くの意見がもらえると思う。

伊藤：運動会は大きな問題もなく行われていた。プログラムが練られていた。

小嶋：「音読集会」はよい取組。なぜ、古典を暗記して発表するのか分かって取り組

めるとよい。運動会に組体操がなくなったのは安全面からか。

校長：危険な種目はない。今は、ソーランの中に組体操を入れたりすることもある。

和田：運動会の体と体のぶつかり合いのような真剣勝負は必要。組体操はやらせたい。

騎馬戦で帽子取りをしたり。男子の母親としては何とかやらせたい。また7月が暑かったが、どうやって乗り越えたのか。

校長：騎馬戦は事前に作戦を立てて戦っている。夏の暑さ対策は、朝の内に集会をしたり暑い昼休みは室内で過ごさせたりした。エアコンも利用した。今年から熱中症への対策で陸上記録会は、秋に行うことになった。

小杉：運動会で危険なことはやらなくて、本当によいのか。騎馬戦では、注意すべきことに注意して行えば良いのでは。体がぶつかる競技があってもよいと思う。何かしら学べるようにすることが大切。音読集会に関して、小さいときから何度も舞台上立って表現を楽しんでいるのは、貴重だと思う。

落合：今日、学校でたくさん元気にあいさつをされた。あいさつは昨年度より良くなっている。自転車の乗り方はどうか。危ないと感じることがある。

校長：自転車の乗り方は、3年で指導することになっている。あいさつには力を入れているので、校外でのあいさつの様子を教えていただきたい。

横島副会長：今年の運動会のソーラン節は趣向を凝らしていた。種目選定は危険だから避けるばかりでなく、子どもが考える機会を設けてほしい。今日の昼休みの遊びはシンプルだったが楽しそうだった。上の子が下の子の面倒を見て、仲のよさを感じた。今年度、卒業生の保護者数名で宛名書きや封書を作るボランティアをした。

校長：緑小サポーターズ（ボランティア）を募集。現在剪定ボランティアに3名登録。

渡辺：グリーンクラブでは緑小にも協力したいと思っている。PTAの人手不足をサポートしたい。

<提案>私は二中の学校運営協議会にも参加しているのだが、祇園小と3校が一緒になってクリーン活動に地域の方にも呼びかけてはどうか。最初から組織を作るというのではなく、まずやってみて、人が増えていけば良いのでは。

校長：回覧板でお便りを回してよいか。保護者へも通知する。

大嶋教務：小中一貫教育グランドデザインの説明

上野先生：子どもたちの様子を見て、縦割り班の給食は良かった。雰囲気がとても良かった。高学年の児童は面倒を見る役割を持っていて、果たそうとしていた。

中学年以下もやっている内に慣れてきて上手になり、下の子もああなりたいと思う。そうして自己有用感が高まる。小学生の時からどんどん自信を持って、中学生になっていってほしい。

校長：12月8日の家族参観日のバザーの後に協議会を持ちたい。（了承）

3 今後の日程

10/22（月）巡回公演ワークショップ

12/8（土）家族参観・学年発表会に参観

2/22（金）学校評価について 次年度の運営方針について

